

高温高圧実験による地震発生の素過程の解明

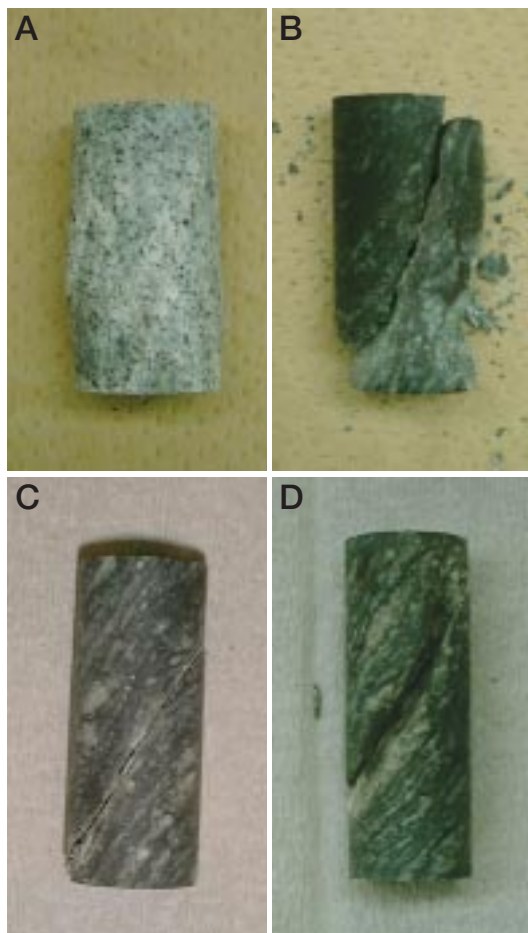
<増田 幸治・新井 崇史・高橋 美紀・重松 紀生>



1. ガス圧式高温高圧変形実験装置(左:全景, 右:圧力容器). 高温(最高800°C)高圧(最高200MPa)環境下で間隙圧(最高200MPa)を制御しながら, 試料の変形実験, 摩擦実験, 物性測定ができる.



2. 変形実験前の花崗岩試料. 最大で直径20mm, 長さ50mmの試料の変形実験ができる.



3. 実験後の試料.

- A.花崗岩
(大気圧, 室温),
- B.断層岩
(大気圧, 室温),
- C.断層岩
(封圧50MPa, 室温),
- D.断層岩
(封圧50MPa, 300°C).